

日記

夏 廿四

大和オツシ工機式會社對従業員労働爭議、今回調停官、斡施ニ依リた記録條件ヲ以テ、内務省決定ニ付ルニ就テハ茲ニ夏廿三通ヲ作成シ、至時者雙方及調停者各一通ニテ保持スルモトス

記

一 解雇者ハ七十五名トスル事  
一 右解雇者ニ對シテ能ク雇手立ハ各自ノ志、九十日分先トシテ外ニ小林長兵衛ヨリ二十日分先ヲ支給スル事  
一 残留者ニ對シテハ各自ノ日給ノ半額ヲ三十日分先支給スル事  
一 留社ハ爭議因ニ對シテ同借金老牛田ヲ支給シ、小林長兵衛ヨリ更ニ金老牛田ヲ支給スル事  
一 前三項支給金、以テ金五千五百圓ハ支給シ、限三十日ト期限六十日トシ、二回ニ分テ支給スル事、小林長兵衛ヨリ支給スル金、全額ハ全部支給明限ヲ九十日トスル事  
一 會社ハ作業開始マシ、残留者ニ對シテ各自日給ノ半額ヲ支給スルモトシ、此ニ會社ハ作業開始マシ、九日以上ハ則チヤルモトス  
昭和六年六月二十五日

6. 6. 5 |  
2570

勞務第二一九八號

昭和六年六月四日 警視總監 高橋 才雄

内務大臣 遠謙藏 殿

社會局長 夏 官 殿

各廳 府 縣 長 官 殿

發生六、一 解決六、五  
労働者 二二  
労働者 二九  
関係労働組合 總聯合

東陽製作所労働爭議ニ關スル件 (發生—第一報)

要旨  
會社側ノ賃金ニ割値下ニ端シテ六月一日ヨリ總罷業ヲ決行ス、採用職工三十三名中三名ハ中三ノ名ハ親屬會社労働者組合(大衆實業)其ノ他ハ親屬會社東京工務組合(大衆實業)ヲ支持シ居リ、西組合同ニ組合員爭奪ノ為メノ脚氣生シ居レ、東京工務組合ニ屬スル二十二名ハ結果シ工場内ニ集團糾集被擧中